

つばきケーブルベヤ[®] TKP/TKC91H56、TKP/TKC91H80 用 プラブラケット仕様変更のご案内

各位

ケーブルベヤ商品企画課

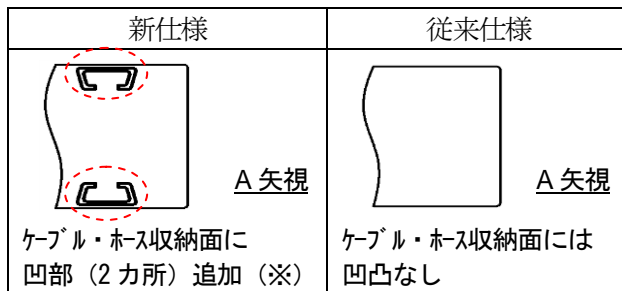
使い勝手の向上を目的に、標記のケーブルベヤ商品について下記のとおり仕様変更をさせていただきます。

1. 変更対象商品

- ①TKP91H56 ②TKP91H80 ③TKC91H56 ④TKC91H80

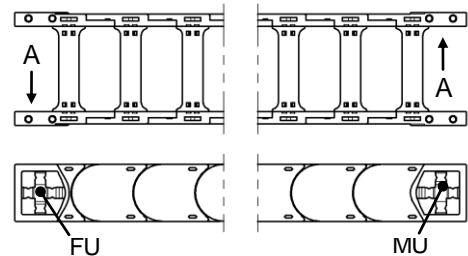
2. 変更内容

プラブラケット（移動端：MU、固定端：FU）について、クランプレールの取付けが可能となるように下図に示すとおり、一部形状変更いたします。



※MU、FUそれぞれA矢視面の対面側も同様に追加

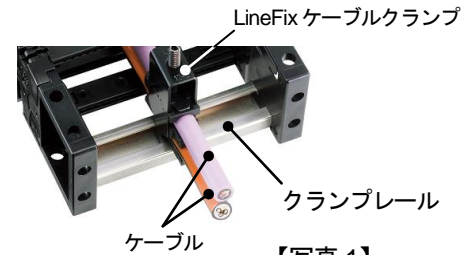
（注）下図は例としてTKP91H56を示します



【参考】クランプレール取付け、及びLineFixケーブルクランプによるケーブル固定状態例（写真1）

注）LineFixケーブルクランプについては

「つばきケーブルベヤカタログ」内のアクセサリ・ケーブル・ホースクランプをご参照ください。



【写真1】

3. 切替時期

2014年4月1日以降のご注文分より新仕様にて出荷しております。

※新仕様のみでの対応となります。ご留意願います。

4. 追加仕様「クランプレール付プラブラケット」のご注文時の形番

例）TKP91H56W150用クランプレール付プラブラケットの場合

形番：TKP91H56W150-MUCR（※専用クランプレール1個を付属）

5. ご留意点

①従来仕様のプラブラケットにはクランプレールの追加取付けはできませんのでご注意願います。

②TKC形クランプレール付プラブラケットの場合、移動端（MU）、固定端（FU）それぞれには従来仕様とは異なる専用のアーム、ロックステイ（注）にて対応させていただきます。

（注）TKC形クランプレール付プラブラケット用アーム、ロックステイについて

クランプレールとの干渉防止のために、アーム、ロックステイの端部（図1黒部）を切除した仕様になります。なお、移動端側、固定端側ではアーム、ロックステイの仕様（切除部）は異なります。

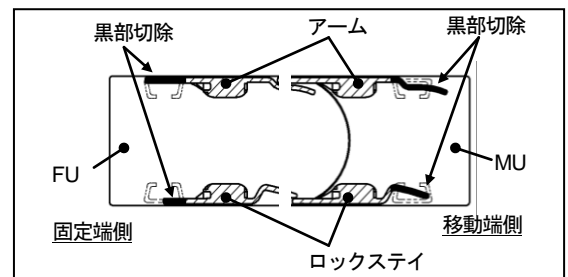


図1. TKC形クランプレール付プラブラケット用アーム、ロックステイ

③クランプレールのみのご注文については、都度見積といたします。

なお、TKC形の場合には、MU用、もしくはFU用をご指示願います。